

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	8001	(H.25)No.	8001
-----------	------	-----------	------

事務事業名	省資源・省エネルギー推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
生活環境部	環境対策室	藤野 泰司	

会計区分	事業コード	008001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	衛生費	—
項	清掃費	(小事業名)
目	清掃総務費	—

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	2	循環型社会の創造
	施策	1	省資源・省エネルギー
	小施策	1	環境負荷の低減
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
CO2排出量の削減により、環境負荷の低減を図ります。
事業内容
市民・事業所に対する啓発を実施し、省資源・省エネルギーを推進します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発 ・「とれたて！なばり」「比奈知ダム施設見学会」への環境啓発の出演 ・環境学習会の開催(22回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発(エコドライブ、クールビズ・ウォームビズ・節電等) ・「とれたて！なばり」「比奈知ダム施設見学会」「やなせ宿」への環境啓発の出演 ・小学校等での環境学習会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出演 ・環境学習会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出演 ・環境学習会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出演 ・環境学習会の開催

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)	国・県支出金				
	地方債				
	その他()				
	一般財源	(0) 0	0	0	0
人工数	職員	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人
	臨時職員等				
②概算人件費	(0千円) 7,600千円	7,600千円	7,600千円	7,600千円	7,600千円
①+②総事業費	(0千円) 7,600千円	7,600千円	7,600千円	7,600千円	7,600千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
<ul style="list-style-type: none"> ・環境学習会の開催について、充実した取り組みが出来た。 ・クールビズ、緑のカーテン、エコ通勤等の取り組みにより、省資源・省エネルギー型の生活スタイルの啓発をすることができた。 	三重県地球温暖化防止活動推進員を活用して、省資源・省エネルギーの啓発を進めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	循環型社会の創造及び、地球温暖化防止への貢献。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	環境学習会の地域主催での開催。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
環境学習会等の啓発活動を通じて、省資源・省エネルギーへの意識が高まりつつあります。	なばり快適環境プラン